

「LEX/DBインターネット」簡単マニュアル

判例を調べたいなら「LEX/DBインターネット」を利用してみましょう！

「フリーキーワード」「裁判年月日」「事件番号」などを入力し、簡単に調べることができます！



1. アクセス方法

大阪府立大学図書館様のHPから以下の手順でご利用いただけます。

URL: <http://www.osakafu-u.ac.jp/library/>



トップページ右の「学内サービス」の中から「データベース」を選択一覧の中から「LEX/DB」をクリック（中程にございます）



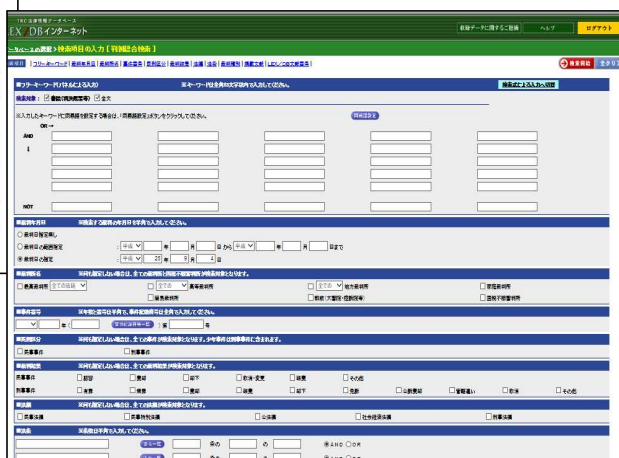
2. 判例を調べる



【LEX/DBインターネット】

判例は「LEX/DBインターネット」を使って調べます。

「LEX/DBインターネット」は「フリーキーワード」や「裁判年月日」「事件番号」など全部で11の検索項目を組み合わせて検索できます。



【検索項目画面】

ポイント～【検索項目】～

・フリーキーワードは「書誌」「全文」を対象にキーワードを指定して検索できます。

プライバシー保護のため、個人名等の固有名詞では検索できません。ただし、裁判官名及び弁護士名など、書誌や全文中に掲載がある固有名詞については検索できます。

・裁判年月日では、[裁判日の指定]または[裁判日の範囲指定]で検索できます。

[裁判日範囲指定]は指定期間の開始・終了のいずれかの「年月日」の省略可

・事件番号では、検索する事件番号（元号、年、事件符号、事件番号）を指定できます。

・民刑区分では、検索する裁判区分（民事事件、刑事事件）を指定できます。



4. 書誌情報・全文を読んでみる

5. ご利用上の注意

「LEX/DBインターネット」は同時接続数を10アクセスに制限しております。
ご利用後は必ず「ログアウト」ボタンをクリックしていただきますよう、ご協力をお願い致します。
また、書誌情報や全文の印刷には、画面上部「印刷」ボタンより、印刷を行ってください。

一覧の並び順をリストボックス（裁判年月日や評釈件数が多い順、掲載誌の件数が多い順）から選択して並べ替えることができます。

判例の全体像をつかむためには、評釈を読むことをオススメします。
見開き 1 ページでコンパクトにまとまっている、「**重要判例解説**」や
「**判例百選**」を読んでみてください！